

1. はじめに

原子力発電所事故等の緊急時に対しては、地域住民の避難を含めた防災対策が重要である。避難時間推計とは、原子力災害発生時に、行政が避難指示を発令した後、住民が避難を完了するまでに要する避難時間の推計を行うものである。避難時間を推計する際、その前提となる条件や状況、避難行動の想定が必要となる。こうした想定を検討した上で、避難状況を再現すべく交通シミュレーションを実施し、避難時間を推計する。

本業務では、滋賀県の避難指示対象の避難者の避難時間を推計する。避難対象地域の住民が対象地域外に避難するまでの時間の推計の他、県内避難における最終目的地である広域避難先までの避難における課題を抽出すべく、広域避難先に到着するまでの避難時間推計を行う。

推計された避難時間、即ち避難にどれくらいの時間を要するのかという情報は、防災計画や避難計画を策定、改訂する際の重要な参考情報になり得る。また、避難時における様々な条件や制約を想定しておくことは避難に対する備えに通じ、また避難状況の再現は避難時に起こりうる課題を事前に抽出することに寄与すると考えられる。これらを踏まえ、本業務は、滋賀県ならびに長浜市および高島市の地域防災計画や避難計画の内容の充実に資することを目的とする。